



大手道路会社の合材工場の重機向け燃料として『GTL燃料』が正式に採用されました

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡田賢二）は、当社が取り扱う『GTL燃料』が、大成ロテック株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：西田義則、以下「大成ロテック」）の成田合材工場で使用される重機向け燃料として、2020年9月より使用が開始されたことをお知らせいたします。

今回の『GTL燃料』採用は、大成ロテックの合材工場における重機向け燃料として正式に採用された初めての事例となります。

大成ロテックでは、低炭素社会の実現を目指し、施工時、製品製造時のCO₂削減に努めています。『GTL燃料』の使用は、該社の合材工場に欠かすことのできない、重機・フォークリフトなどの燃料となる軽油の使用により排出されるCO₂排出量の削減に効果を発揮します。また、『GTL燃料』はNO_x(窒素酸化物)、PM(ばい煙や粉じんなどの粒子状物質)を削減出来る環境負荷の少ない燃料であり、煤が出にくいといった効果もあるため、労働環境の改善にもつながります。今後は該社が全国に展開する合材工場の重機・フォークリフトなどの軽油代替燃料として順次切換え実施のご検討を頂いております。

エネクスグループでは、経営理念「社会とくらしのパートナー」のもと、エネルギー企業としてエネルギーの安定供給を行うとともに、今後も低炭素社会の実現、環境負荷低減、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。

《参考1》成田合材工場（成田アスコン）概要

1. 住所

千葉県成田市津富浦 1006

2. アスファルトプラント・破碎設備概要

敷地面積：18,317m²

合材製造能力：再生 90t/h、バージン 96t/h、
合材貯蔵サイロ 120t + 140t

3. その他

■[大成ロテック ホームページ](#)



成田アスコン 外観イメージ

《参考2》本取り組みのご参考写真



『GTL 燃料』を使用する重機



『GTL 燃料』は無色透明・無臭の燃料

※GTL 燃料の特徴等、GTL 燃料の詳細につきましては[当社ホームページ](#)も合わせてご覧下さい。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社 産業ビジネス部門 環境ビジネス部
山田・坂口 TEL03-4233-8073